

平成28年度 上半期 市の財政状況を公表します



春日井市では、毎年6月と12月に財政状況を公表しています。

今回は、上半期（平成28年4月1日～平成28年9月30日）の財政状況について公表します。

※各項目は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

一般会計

予算の状況（9月30日現在）

一般会計では、当初予算額が1001億円でしたが、補正予算を2回編成し、総額で23億4212万円を増額補正しました。また、前年度予算から15億6921万円を繰越し、その結果、予算現額は1040億1133万円となりました。

< 6月補正予算の主な内容 >

一般廃棄物最終処分場整備	8000万円
防災施設等整備	3420万円
消防施設小工事	3350万円

< 9月補正予算の主な内容 >

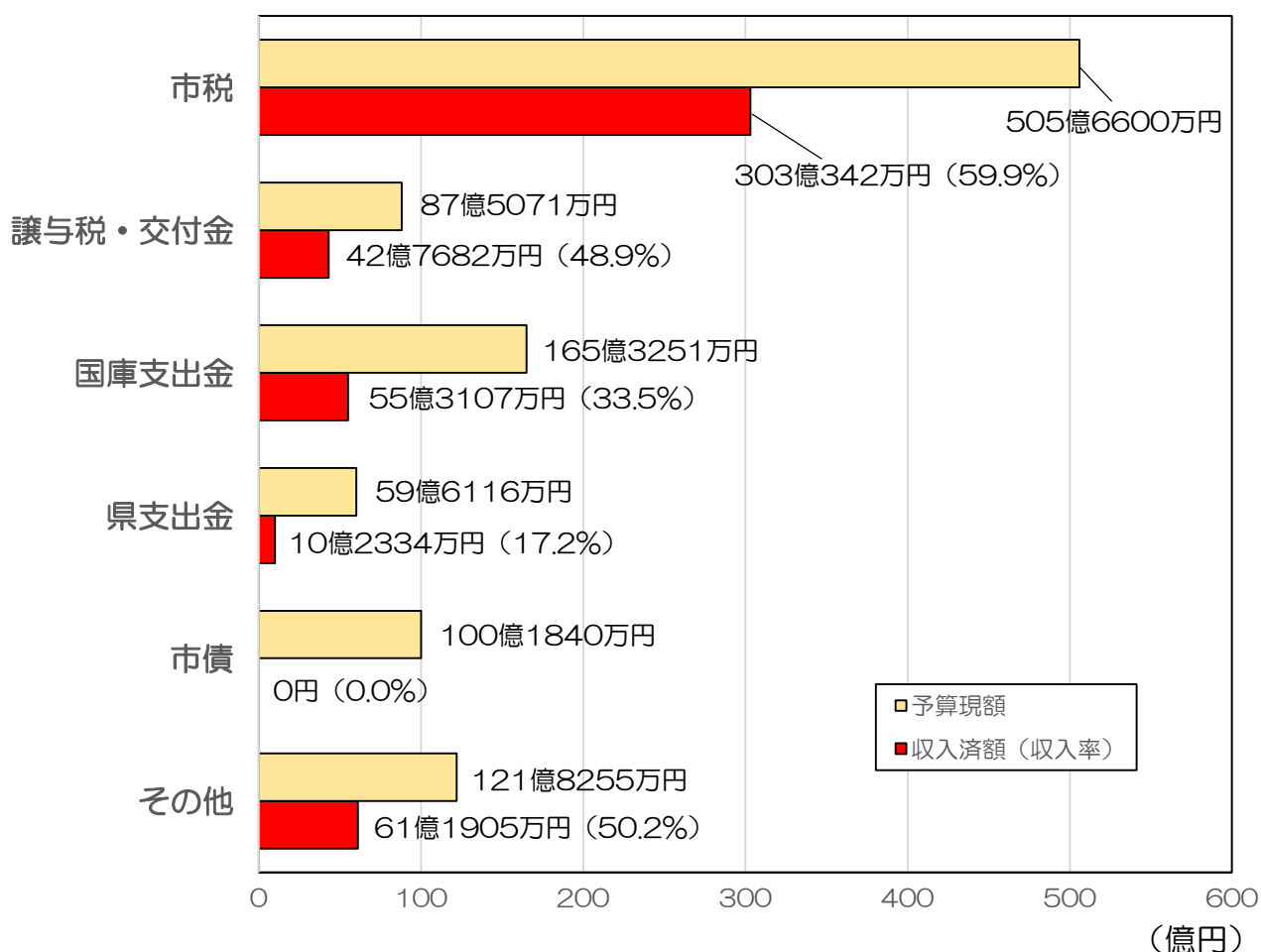
私立保育園施設整備等補助	2億3835万円
八幡小学校用地購入	1億2589万円
市道、側溝整備等	1億円
企業立地基盤整備	9800万円
感染症予防	4800万円

予算の執行状況（9月30日現在）

歳入

予算現額 1040億1133万円

収入済額 472億5369万円（収入率45.4%）



市 税：市民税、固定資産税、都市計画税などです。

譲与税・交付金：自動車重量税など国税として徴収され、法令に定める配分基準に基づき市へ譲与される地方譲与税や、所得税・消費税など国税として徴収され、そのうち一定割合が市へ交付されるものです。

国庫支出金：国から支出される負担金、補助金などです。

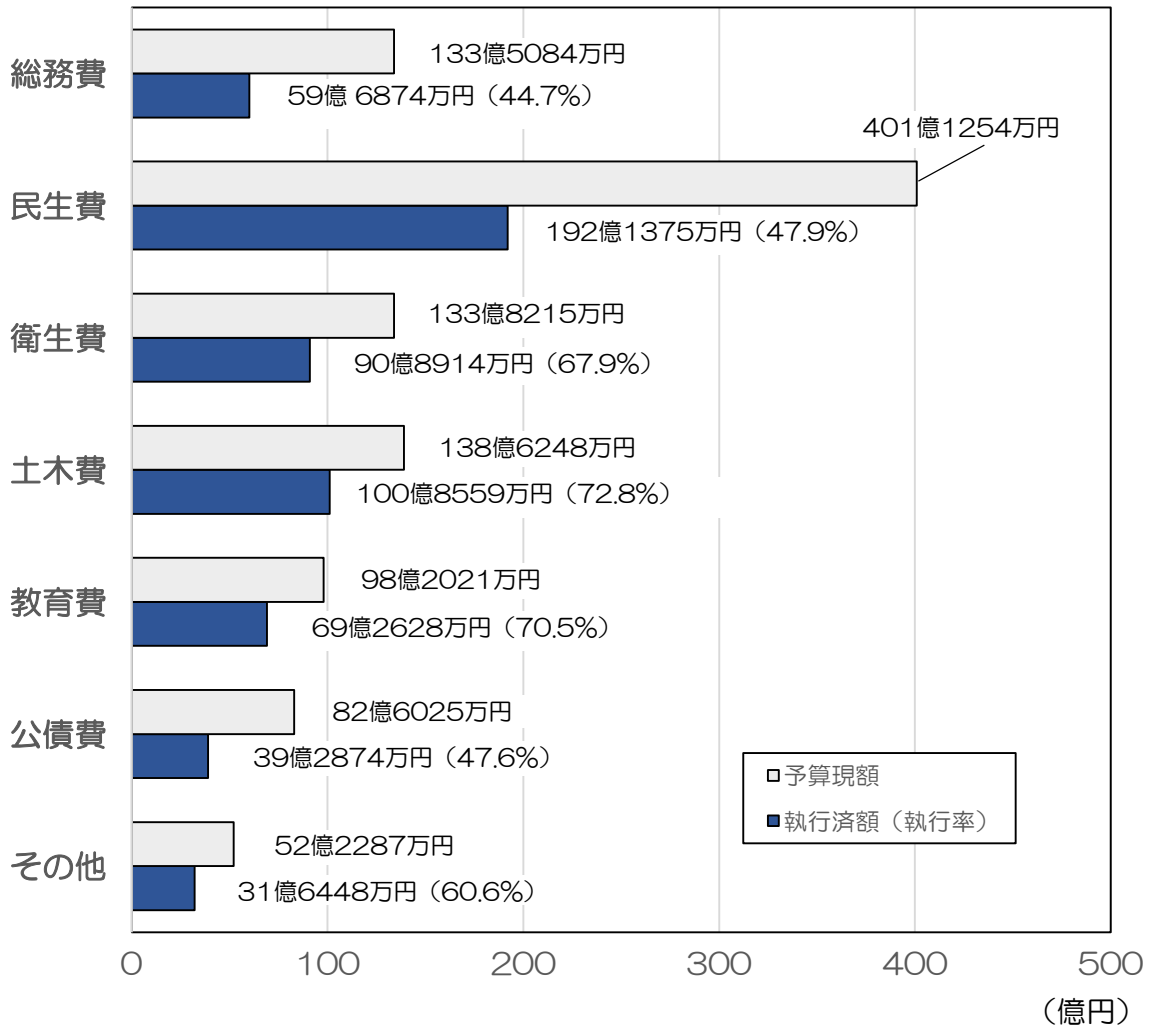
県支出金：県から支出される負担金、補助金などです。

市 債：公共施設の整備などのため国・銀行等から借り入れるものです。

その他の収入：公共施設の使用料や、住民票の写しの交付などの手数料、基金を取崩し繰り入れた財源などです。

歳出

予算現額 1040億1133万円
執行済額 583億7672万円（執行率56.1%）



- 総務費：市政全般の管理費や徴税、選挙などを行うための費用です。
- 民生費：生活保護費や児童・高齢者・障がい者などのための施策を行う費用です。
- 衛生費：予防接種や各種検診、ごみの収集・処理などを行うための費用です。
- 土木費：道路・河川・まちづくり・住宅・公園などに要する費用です。
- 教育費：小・中学校の教育や社会教育などを行うための費用です。
- 公債費：市債の元利償還金に要する費用です。
- その他：消防や商工業、議会などに要する費用です。

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合や、特定の歳入をもって特定の歳出に充てる場合に、一般会計とは別に経理を独立して設けているものです。

一般会計とは別に経理を行うことで、特定の事業や資金運用の状況を、より明確にするために設けています。

なお、平成28年度から、公共下水道事業は地方公営企業法適用に伴い企業会計へ移行しました。

予算の状況（9月30日現在）

特別会計では、当初予算額が607億5882万円でしたが、補正予算を編成し、総額で10億7019万円を増額補正しました。その結果、特別会計全体の予算現額は618億2901万円となりました。

< 9月補正予算 >

国民健康保険事業特別会計	7億1843万円
後期高齢者医療事業特別会計	8087万円
介護保険事業特別会計	2億6780万円
介護サービス事業特別会計	310万円



予算の執行状況（9月30日現在）

予算現額 618億2901万円

収入済額 236億5573万円（収入率38.3%）

執行済額 324億3912万円（執行率52.5%）

会計名	予算現額	収入済額	収入率
		執行済額	執行率
公共用地先行取得事業	9億1198万円	4万円	0.0%
		1億3317万円	14.6%
国民健康保険事業	367億8574万円	141億6160万円	38.5%
		233億2476万円	63.4%
後期高齢者医療事業	42億8607万円	16億3044万円	38.0%
		10億5470万円	24.6%
介護保険事業	193億3129万円	75億8020万円	39.2%
		76億1988万円	39.4%
介護サービス事業	1億883万円	4873万円	44.8%
		1億563万円	97.1%
民家防音事業	3599万円	0円	0.0%
		1303万円	36.2%
潮見坂平和公園事業	1億3862万円	4780万円	34.5%
		4052万円	29.2%
松河戸土地区画整理事業	2億3051万円	1億8692万円	81.1%
		1億4743万円	64.0%

企業会計

企業会計とは、市が公共の福祉の増進を目的として設置し、経営する企業の会計です。

一般会計や特別会計が主に税金で賄われるのに対し、企業会計は提供するサービスの対価である料金収入によって運営されるものです。

なお、平成28年度から、公共下水道事業は企業会計へ移行しました。

予算の執行状況（9月30日現在）

会計名			予算現額	収入済額	収入率
				執行済額	執行率
市民病院 事業	収益的	収入	159億9594万円	51億6384万円	32.3%
		支出	159億9594万円	59億8048万円	37.4%
	資本的	収入	3億9342万円	70万円	0.2%
		支出	22億9655万円	8億6219万円	37.5%
水道 事業	収益的	収入	61億8731万円	25億3313万円	40.9%
		支出	52億7204万円	17億7630万円	33.7%
	資本的	収入	4億6939万円	917万円	2.0%
		支出	56億2629万円	47億2828万円	84.0%
公共 下水道 事業	収益的	収入	72億3547万円	9億 7万円	12.4%
		支出	71億 996万円	14億6495万円	20.6%
	資本的	収入	51億5090万円	6935万円	1.3%
		支出	73億5162万円	43億2091万円	58.8%

収益的収支：企業の経営活動にかかる収支です。収入は主に料金収入で、支出は人件費、固定資産の減価償却などです。

資本的収支：施設の整備などにかかる収支です。収入は資産の取得のための企業債などで支出は施設の整備・拡充などの資産の取得費用や企業債の元金償還金です。

その他

一時借入金の状況（9月30日現在）

一時借入金とは、一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために一時的に借り入れる資金のことです。

平成28年度の一般会計の一時借入金限度額は50億円となっています。上半期における借入実績はありません。

基金の状況（9月30日現在）

基金は家計の貯金にあたり、災害などの想定外の支出に対する備えや予定する収入が確保できない場合に切り崩して使用するほか、特定の目的を達成するために必要となる財源として積み立てを行っています。

基金名	現在高
財政調整基金	57億1996万円
市債管理基金	250万円
潮見坂平和公園墓地永代清掃基金	6億2397万円
潮見坂平和公園墓所整備基金	7億9364万円
社会奉仕活動奨励基金	6435万円
緑化振興基金	2億4486万円
スポーツ振興基金	1億1722万円
介護給付費準備基金	10億9872万円
市民メセナ基金	723万円
文化スポーツ施設整備基金	7億4960万円
まちづくり寄附基金	5億5951万円



合計残高 99億8156万円

市債の状況（9月30日現在）

市債は家計に例えると、住宅ローンなどの借金に相当します。長期間使用する公共施設を整備するにあたり、世代間の費用負担の公平を図るため活用しますが、市債の償還が財政運営を圧迫することがないように計画的な借入に努めています。

会計別

会計名	市債残高	割合
一般会計	749億5210万円	55.6%
公共下水道事業会計	455億 597万円	33.7%
市民病院事業会計	98億6433万円	7.3%
水道事業会計	34億6219万円	2.6%
公共用地先行取得事業特別会計	8億5495万円	0.6%
松河戸土地区画整理事業特別会計	2億9677万円	0.2%
合 計	1349億3632万円	100.0%

借入先別

借入先	市債残高	割合
財務省	715億 204万円	53.0%
銀行	352億8728万円	26.2%
地方公共団体金融機構	154億 69万円	11.4%
旧簡保・旧郵貯	71億7891万円	5.3%
その他	55億6740万円	4.1%
合 計	1349億3632万円	100.0%